

調 査 ・ 研 修 等 計 画 届 出 書

令和 7 年 1 月 20 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮 園 伸 仁

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 7 年 1 月 2 9 日から 1 月 3 0 日まで（1 泊 2 日）	
調査先・研修名	文部科学省にて 「学校給食無償化について」「部活動地域移行について」 国土交通省にて 「駅エレベーター設置に係るバリアフリー法について」	
会場名（会場所在地）	衆議院第二会館（東京都千代田区永田町 2 丁目 2 － 1）	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	1 月 29 日 14 時～15 時 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 学校給食費無償化について、国の動向の進捗を確認し、課題の共有をした上で今後の動向を再調査及び協議を行う。 1 月 29 日 15 時 30 分～16 時 30 分 文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課 文部科学省の進める、部活動地域移行の課題について、部活動改革推進期間に本市は未着手の状況の為、今後の在り方に繋げていく。 1 月 30 日 10 時 30 分～12 時 国土交通省 住宅局市街地建築課 現在瀬戸市内の愛知環状鉄道駅の中にエレベーター未設置の駅がある。事業者の財政上の理由で今後もバリアフリーが叶わないことは市民にとって有益でない為、実現に向けて国土交通省の意向を調査研修。	
議長名の依頼	要 ・ ☐ 不要	依頼先（名称）
同行者名	三木 雪実 高島 淳 柴田 利勝 朝井 賢次	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 2 月 6 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 宮 菌 伸 仁

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 7 年 1 月 2 9 日から 1 月 3 0 日まで（1 泊 2 日）
調査先・研修名	・ 文部科学省にて 「学校給食無償化について」 「部活動地域移行について」 ・ 国土交通省にて 「駅エレベーター設置に係るバリアフリー法について」
会場名（会場所在地）	衆議院第二会館（東京都千代田区永田町 2 丁目 1 － 2）
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	1 月 29 日 14 時～15 時 ・ 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 「学校給食費無償化について」 国の動向の進捗を確認し、課題の共有をした上で今後の動向を再調査及び協議を行う。 1 月 29 日 15 時 30 分～16 時 30 分 ・ 文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課 「文部科学省の進める、部活動地域移行の課題について」 部活動改革推進期間に本市は未着手の状況の為、今後の在り方に繋げていく。 1 月 30 日 10 時 30 分～12 時 ・ 国土交通省 住宅局市街地建築課 「瀬戸市内の愛知環状鉄道駅について」 エレベーター未設置の駅がある。事業者の財政上の理由で、今後もバリアフリーが叶わないことは市民にとって有益でない為、実現に向けて国土交通省の意向を調査研修。

1月29日

・文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課

「学校給食費無償化について」

「こども未来戦略方針」に基づき、全国ベースでの学校給食の実態調査を実施。

- 1、完全給食を実施している学校の割合は増加しており、調査時点で小学校の98.8%、中学校の89.8%、特別支援学校の88.9%、夜間定時制高校の51.4%。公立学校で完全給食を実施していない主な理由としては、「他の施設で昼食が提供される」が最も多い。
- 2、完全給食の実施率（在席児童生徒数ベース）は、公立学校では、小学校99.9%、中学校97.8%、特別支援学校94.7%である。
- 3、喫食数ベースでは、小学校99.6%、中学校89.2%、特別支援学校で88.9%であり、給食実施校においても、約285,000人（夜間定時制高校を除く）が給食の提供を受けていない。
- 4、給食費は、都道府県間で約4倍の開きがある。
- 5、学校給食費無償化を実施していた自治体は722/1,794自治体。うち547自治体（約30%）で小・中学生全員が対象。
- 6、学校給食費の推計額は喫食者のみの場合約4,832億円、完全給食を全員に実施する場合約4,870億円。

・文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課

「文部科学省の進める、部活動地域移行の課題について」

- 1、少子化・人口減少の加速化による学校数の減少、それ以上に進む少子化で生徒数/学校はさらに小さくなる中、部活動は持続困難になる。
- 2、1運動部あたりの参加人数は近年減少傾向。運動部活動への参加率も近年減少傾向にある。
- 3、休日の部活動から段階的に地域移行を行う。

1月30日

・国土交通省 住宅局市街地建築課

「瀬戸市内の愛知環状鉄道駅について」

- 1、真の共生社会の実現を図るため、バリアフリー法等に基づき、ハード・ソ

フト両面でのバリアフリー化をより一層推進 2、バリアフリー整備目標達成に向けて、鉄道駅バリアフリー料金制度、補助制度等を活用し一体的に支援 3、補助制度には ① 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 ② 地域における受け入れ環境整備促進事業補助金 ③ 観光振興事業費補助金 ④ 都市鉄道整備事業費補助 ⑤ 鉄道駅総合改善事業費補助 ⑥ 鉄道施設総合安全事業費補助 がある。 4、駅改良であって、駅改良と併せて行う駅空間高度下機能施設又はバリアフリー施設の整備を支援がある。	
調査先（主な質疑・応答内容）	研修（受講後の感想）
1 月 29 日 ・ 文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 「学校給食費無償化について」 「こども未来戦略方針」に基づき、全国ベースでの学校給食の実態調査を実施。 1、現状における助成・実施時期の確認が必要である。 2、児童生徒間の公平性や国と地方の役割分担、政策効果等の観点や法制面から課題を整理する必要あり。 ・ 文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課 「文部科学省の進める、部活動地域移行の課題について」 1、少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して楽しむ機会を確保する。 2、「地域の子供たちは、地域で育てる」という意識の下、地域のスポーツ・文化資源を最大限の活用。生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を実施。 3、生徒のみならず、地域住民にとってもより良いスポーツ・文化芸術の環境整備。スポーツ・文化芸術による「まちづくり」。 4、協議会の設置→ 運営団体の確保→ 指導者の確保・マッチング、活動場所の確保、活動内容の決定→ 生徒・保護者・住民への周知・実施。	

1月30日

・国土交通省 住宅局市街地建築課

「瀬戸市内の愛知環状鉄道駅について」

- 1、ハード面
 - ① 鉄道駅バリアフリー料金制度
 - ② エレベーター・ホームドア等の補助制度
 - ③ 固定資産税等税制特例
- 2、ソフト面
 - ① 学校と連携したバリアフリー教育の充実
 - ② 交通事業者の接遇向上にむけた取り組み
 - ③ エレベーター、優先席等の適正利用の啓発など

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

1月29日

・文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課

「学校給食費無償化について」

「こども未来戦略方針」に基づき、全国ベースでの学校給食の実態調査を実施。

- 1、給食を不選択、不登校、アレルギー等の対応策を協議・現状調査をしてからの導入が必要。
- 2、食材をどのような方法で調達するのか。地産地消の考え方等。
- 3、本市で完全給食を実施するための試算が必要。

・文部科学省 スポーツ局地域スポーツ課

「文部科学省の進める、部活動地域移行の課題について」

- 1、活動を継続するために、本市に登録している各種団体との個別協議をしてから移管、移行を行う。勝手な決断は無用と考える。
- 2、運動部活動の地域連携や地域スポーツクラブ活動移行のために「アドバイザー事務局に」まずは相談を実施する。

1 月 30 日

・国土交通省 住宅局市街地建築課

「瀬戸市内の愛知環状鉄道駅について」

1、中水野駅、瀬戸口駅の補助制度は

⑤の 鉄道駅総合改善事業費補助

⑥の 鉄道施設総合安全事業費補助制度を活用することができる。

2、バリアフリー基本構想に位置付けられた鉄道駅は1 / 2 の補助がある。

3、本市においてはバリアフリー事業が適している。

※同行予定であった三木雪実議員は諸事情により欠席

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
7 年 1 月 29 日	瀬戸市駅	愛環	片道	高蔵寺駅	6.2	km	280	円		円
	高蔵寺駅	JR	片道	名古屋駅	24	km		円		円
	名古屋駅	新幹線	片道	東京駅	366	km	6,600	円	4,720	円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アパホテルプライド赤坂国会議事堂前				0570-057-711		19,800 円			
備考欄										

31,400 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金	等
7 年 1 月 30 日	東京駅	新幹線	片道	名古屋駅	366	km	6,600	円	4,720	円
	名古屋駅	JR	片道	高蔵寺駅	24	km		円		円
	高蔵寺駅	愛環	片道	瀬戸市駅	6.2	km	280	円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 11,600 円

日付	出発駅	交通手段	片道／往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 0 円

4,000 円

宿泊費 合計

交通費 合計

19,800 円

23,200 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

39,000 円